

4月17日(金)から開催する体験型展示イベント

「きみよい植物展 in 六甲ガーデンテラス」

の特設サイトがオープン！本日よりWEBチケットを発売！

六甲山観光株式会社(本社：神戸市灘区 社長：妹尾昭孝)は、自然体感展望台 六甲枝垂れ(設計者：三分一博志)にて4月17日(金)から開催する「きみよい植物展 in 六甲ガーデンテラス ～宇宙植物が生息する都市伝説ガーデン～」の特設サイトを本日公開し、WEBチケットを発売いたします。

本イベントでは、UFO目撃情報など都市伝説が数多く存在する六甲山に、宇宙人が作った「宇宙植物」が生息しているという設定のもと、奇妙で少し可愛い“ウソみたいな植物”たちを展示。目があるヒマワリに、笑うキノコ、怪文書をばら撒く花など、様々な宇宙植物を観察・体験できる「都市伝説ガーデン」となります。

イベントの企画・制作は、「面白くて変なことを考えている」をモットーにジャンルにとらわれない発想でコンテンツを生む制作会社「株式会社人間」と、「みっともない」「つまらない」など世の中のあらゆるネガティブ要素『ない』をあえて面白がって企画を考える「ない株式会社」が担当。両社がタッグを組み、“不気味さ”や“怪しさ”といった都市伝説特有の違和感を、ポップで体験的なエンターテインメントへと昇華させ、怖さと面白さが同居する都市伝説らしい没入空間を創出しています。

本イベントの開催によって、関西はもちろん、全国の皆さまに自然溢れる六甲山へ遊びに来ていただくきっかけを作りたいと考えております。開催直前の4月上旬には、「きみよい植物展」のオリジナルグッズ・限定メニューの情報公開を予定しておりますので、ぜひご期待ください。

■きみよい植物展 in 六甲ガーデンテラス

～宇宙植物が生息する都市伝説ガーデン～



【開催日時】 2026年4月17日(金)～8月16日(日)
10:00～21:00 (20:30 最終受付)

【開催場所】 自然体感展望台 六甲枝垂れ

【入場料金】 大人(中学生以上) 1,000円
小人(4歳～小学生) 500円

※価格は税込です。3歳以下のお子様は無料。

【主 催】 六甲山観光株式会社

【企画・制作】 株式会社人間、ない株式会社

※天候等で臨時休業・イベント内容の変更を行う場合があります。

※展示内容は、都市伝説をもとにしたフィクションです。



特設サイト公開！
「きみよい植物展」で検索。

<https://www.rokkosan.com/gt/kimyoiishokubutsuten/>

◆リリースに関するお問い合わせ先

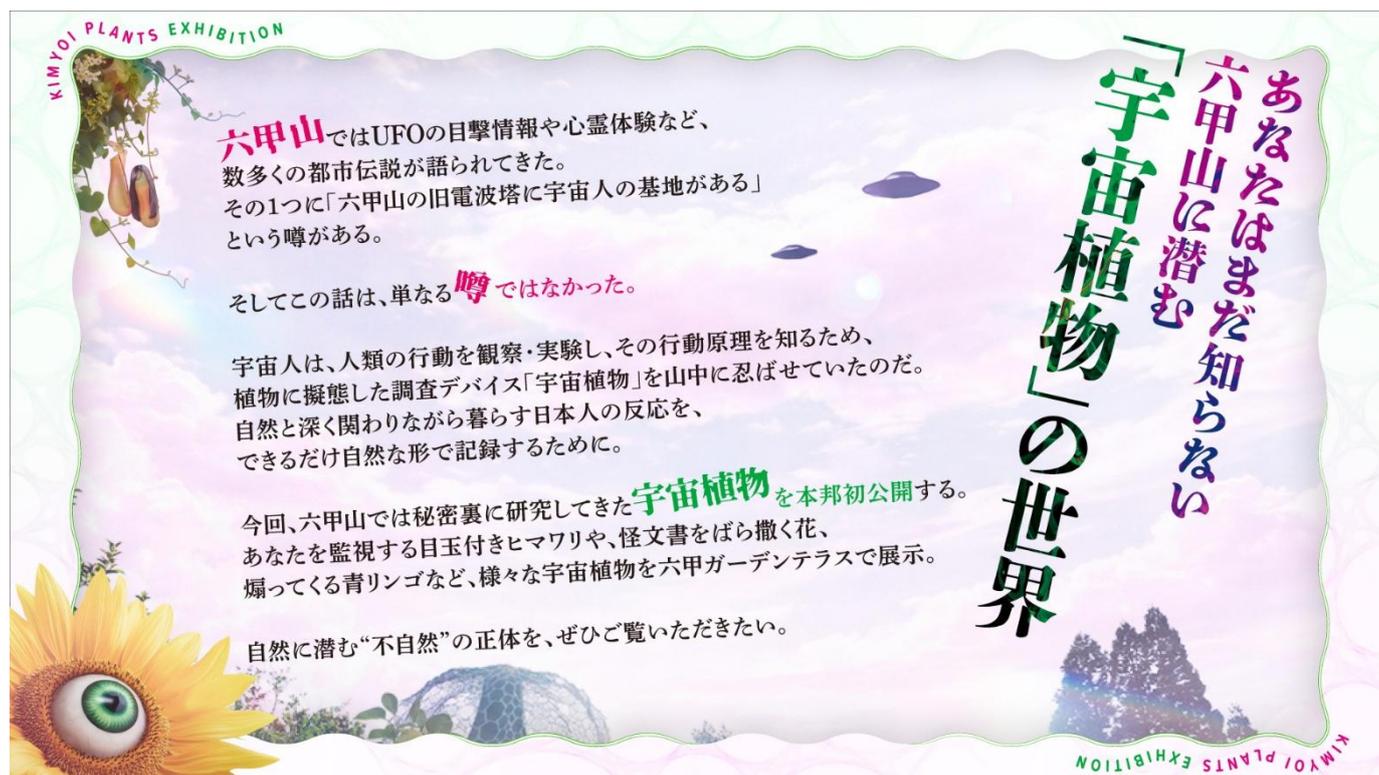
六甲山観光株式会社 ガーデンテラス部企画課

TEL:078-894-2281 / FAX:078-891-1171

神戸市灘区六甲山町五介山1877-9

■ストーリー

本イベントでは、UFOの目撃情報も多く、「ターボババア」や「スカイフィッシュ」といったUMAに関する都市伝説も残る六甲山を舞台にオリジナルの都市伝説的世界観を構築。「六甲山に基地を構える宇宙人が、人類を観察するための生態デバイス“宇宙植物”を自然に潜ませている」という設定のもと、六甲ガーデンテラスに広がる本物の「自然」と、本イベントで用意した都市伝説的な「不自然」が混在する中で、奇妙さと面白さを体験できる没入型イベントです。



KIMYOI PLANTS EXHIBITION

六甲山ではUFOの目撃情報や心霊体験など、数多くの都市伝説が語られてきた。その1つに「六甲山の旧電波塔に宇宙人の基地がある」という噂がある。

そしてこの話は、単なる噂ではなかった。

宇宙人は、人類の行動を観察・実験し、その行動原理を知るため、植物に擬態した調査デバイス「宇宙植物」を山中に忍ばせていたのだ。自然と深く関わりながら暮らす日本人の反応を、できるだけ自然な形で記録するために。

今回、六甲山では秘密裏に研究してきた**宇宙植物**を本邦初公開する。あなたを監視する目玉付きヒマワリや、怪文書をばら撒く花、煽ってくる青リンゴなど、様々な宇宙植物を六甲ガーデンテラスで展示。

自然に潜む“不自然”の正体を、ぜひご覧いただきたい。

「宇宙植物」の世界

あなたはまだ知らない
六甲山に潜む

KIMYOI PLANTS EXHIBITION

■六甲山で語られる都市伝説・怪奇現象

六甲山は国内でも有名な「UFO目撃スポット」



六甲山周辺では、夜空に不思議な光が現れるなど、UFOの目撃情報が古くから語られてきました。「1,000万ドルの夜景」といわれる、神戸・大阪の街明かりを見下ろす山でもあり、未確認飛行物体の噂が絶えない“国内でも有名なUFO目撃スポット”として都市伝説界隈で知られています。

高速で車を追いかける「ターボババア」



日本の有名な都市伝説「ターボババア」は、六甲山の山道や高速道路付近が発祥とも言われています。時速100kmで走る車を追いかけてくる老婆の霊という噂で、深夜の山道を走るドライバーの間で語り継がれてきた怪談です。

怪しい光や怪奇現象が語られる「心霊スポット」



六甲山周辺では、山道や夜景スポットなどで不可解な光や奇妙な気配を感じたという話が語られてきました。夜になると街の喧騒から切り離された静寂に包まれるこの山は、数々の怪談や心霊エピソードの舞台としても知られています。

※画像はすべてイメージです。

■ 宇宙植物の一部ご紹介

会場となる「自然体感展望台 六甲枝垂れ」では、10種類以上の宇宙植物を観察・体験することができます。今回はその中から5種類をご紹介します。どれも六甲山に由縁がある、奇妙で少し可愛い宇宙植物です。六甲枝垂れには、その他にも多彩な宇宙植物がまだまだ潜んでいますので、ぜひお越しください。

ツウチキテソウ



葉の内部からスマホの通知音を高精度で再現する植物。人が反射的に端末を確認するかを観測し、アプリごとの依存傾向や関心分布を測定している可能性がある。六甲山で圏外なのに通知音が聴こえたら要注意だ。

カイブンソウ



花びらで怪文書を形成し、風に乗せて街へ拡散する植物。虚偽情報に人々がどう反応するかを観測する社会実験装置ではないかと考えられている。六甲山近郊で不自然なビラを見つけたら安易に信じてはならない。

ミマワリ



太陽ではなく人間の動きに合わせて向きを変え、監視カメラのように周囲を見渡す目玉付きヒマワリ。地球人の生態を観察する装置である可能性が高く、六甲山で太陽を無視するヒマワリを見つけたら注意が必要だ。

ヌスミギク



菊に紛れて群生し、耳のような花弁で会話を盗聴する植物。密談が多い木陰や川沿いに繁殖する傾向があり、収集した情報は宇宙人の基地へ送信されているとの説がある。六甲山で秘密を話すのは危険だ。

ゲラナダケ



口のような傘を持ち、ゲラゲラと笑うキノコ。関西人の「ウケると余計なことを話す」という心理を利用し、人間の本音を観測する装置との説もあり、六甲山で不自然にウケると思ったら口を慎むべきかもしれない。

※画像はすべてイメージです。